



北3条通を花でいっぱいに（6月7日）

▶手際よく花を植える参加者



中央区の東北連合町内会の主催で、北3条通に面する東1～東7丁目の歩道の植樹ますや花壇に、ペチュニアやインパチェンスなどの苗4,600株を植えました。

この日は町内会のほか、老人クラブ、社会福祉協議会・福祉のまちづくり推進員、地域の事業所などから約60人が参加しました。

参加者はシャベルを片手に、色とりどりの花を手際よく植えて、作業は2時間ほどで終了しました。

父の日工作会（6月15日）

父の日を前に、宮の森児童会館（宮の森2-5）で、父の日工作会「**藍・ラブ・お父さん**」が開催され、小学1年から5年までの児童約20人が参加しました。

工作会では、持参した白い靴下やおしぼりに、あいの絞り染めをしました。

子どもたちは、お父さんに感謝の気持ちを込めて、一生懸命に父の日のプレゼントを作りました。



▲お父さんもきっと喜んでくれるね

桑っ子安全調査隊（6月8日）

桑園小学校（北8西17）で「桑っ子安全調査隊」が結成され、5年生の児童、学校関係者・PTAおよび地域関係者など約130人が18グループに分かれ、危険な場所や安全な場所について校区内を調査しました。

児童たちは「犯罪者が入りやすい場所」や「道路から見えにくい場所」をキーワードに危険な場所や「子ども110番」の家など安全な場所を地図に書き入れていました。



▲真剣な表情で危険な場所をチェックする子どもたち